

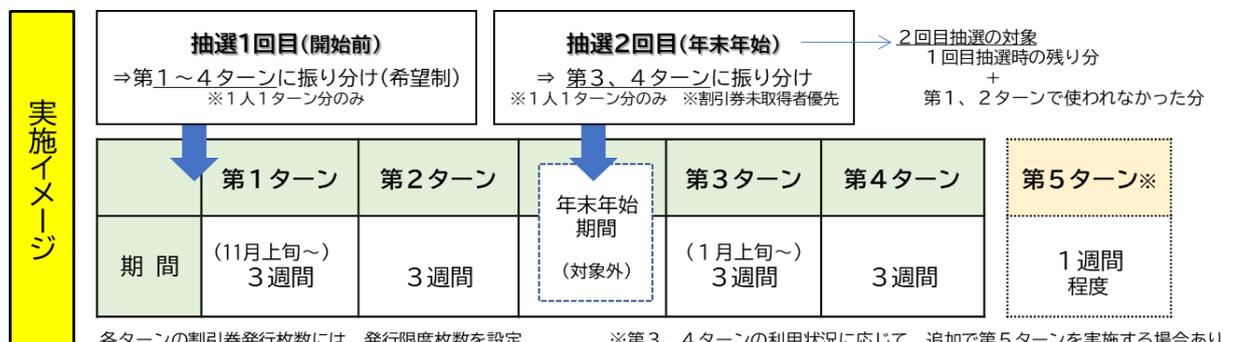
しが割キャンペーン (第3弾) 制度概要

(電子割引券発行による中小・小規模事業者応援事業)

目的	物価高騰等の影響を受ける県内の中小・小規模事業者を支援するため、電子割引券「しが割」の発行により、県内消費を喚起し、地域経済の活性化を図る。
対象業種	①小売業、②サービス業、③飲食業
参加店舗数 (想定)	約6,000店舗
実施期間	11月上旬～2月下旬 (年末年始期間を除く)

<キャンペーン (第3弾—第2弾) の比較>

	第3弾 ←	[比較] 第2弾
参加事業者要件	中小企業基本法に定める 中小企業者等 ※法人については、 県内に本社を有する法人に限る ※みなし大企業等を除く	中小企業基本法に定める 中小企業者等 ※みなし大企業等を除く
発行頻度	3週間に1回 (1回の発行分につき、3週間利用可)	1週間に1回 (1回の発行分につき、1週間利用可)
割引額 最大割引率	300円引き券×10枚 (1,000円単位で1枚利用可) 最大30%引き	6区分 [300円～3,000円] (購入額に応じて割引額は変動) 最大30%引き
利用方法	分割利用可能 (3週間の利用期間内)	いずれかの区分を1回限り (1週間の利用期間内)
取得方法	抽選方式 (2回程度実施)	先着順
発行枚数/回	1回あたりの発行限度枚数を設定	制限なし (全体予算上限に到達するまで)
予算額 (割引額原資)	21.0億円 (70万人×3,000円/人)	15.2億円 ※第2弾利用実績



【参考】しが割キャンペーン（第1弾および第2弾）の結果概要

1. キャンペーン実施結果

○実施期間 【第1弾】R4.11.14~R4.12.11(4週間)、【第2弾】R5.1.23~R5.2.12(3週間)

○参加店舗数：6,037店舗

※第2弾終了時点

[内訳] 小売業：2,288店舗(37.9%)、飲食業：1,860店舗(30.8%)、サービス業：1,889店舗(31.3%)

○LINE友だち登録者数：70.1万人

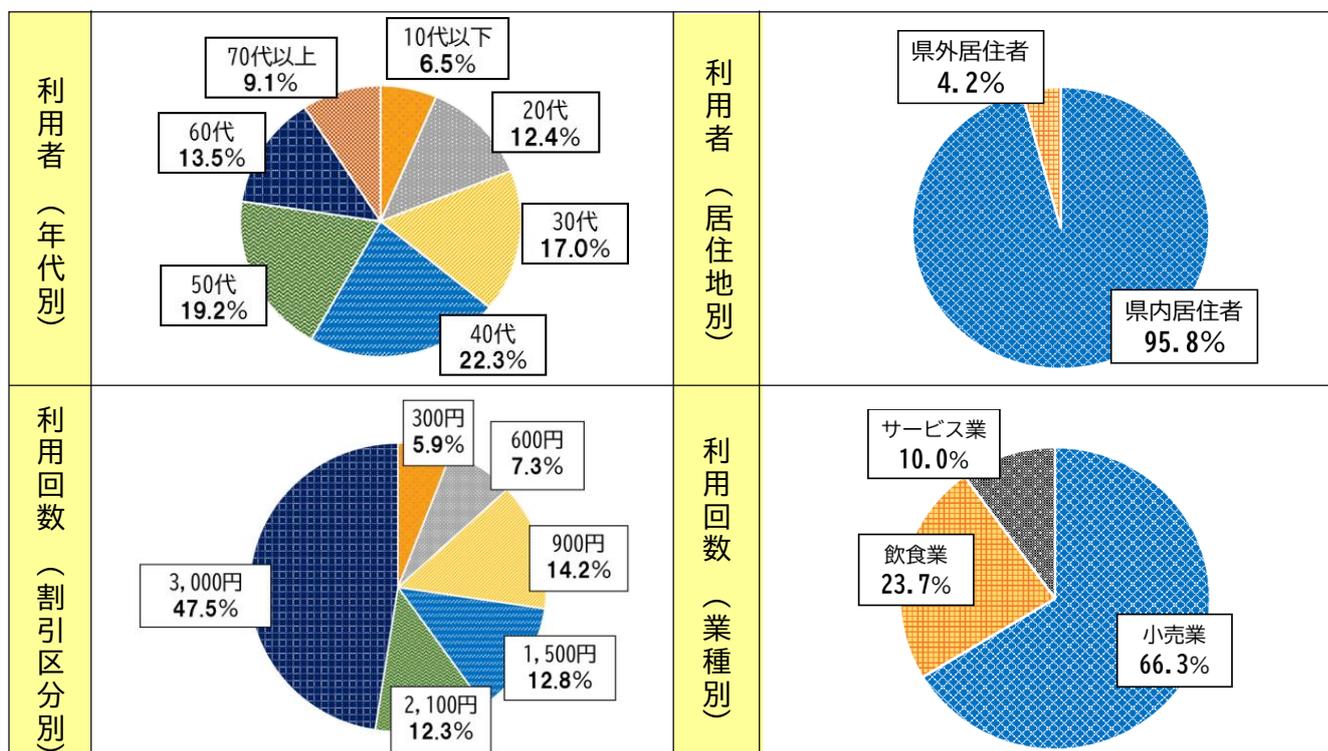
※第2弾終了時点



○利用状況

- ・参加店舗の**95.0%**において1回以上の割引券の利用あり。
- ・従業員数が5人以下の小規模事業者が運営する3,738店舗で、全体の**21.0%**の利用あり。(延べ約26万回)

	第1弾	第2弾	合計
割引利用人数(延べ)	552,217人	704,252人	1,256,469人
割引利用額 ①	1,075,953千円	1,519,211千円	2,595,164千円
消費総額 ② (①含む)	5,098,466千円	6,760,304千円	11,858,770千円
(消費効果 ②/①)	(4.7倍)	(4.4倍)	(4.6倍)



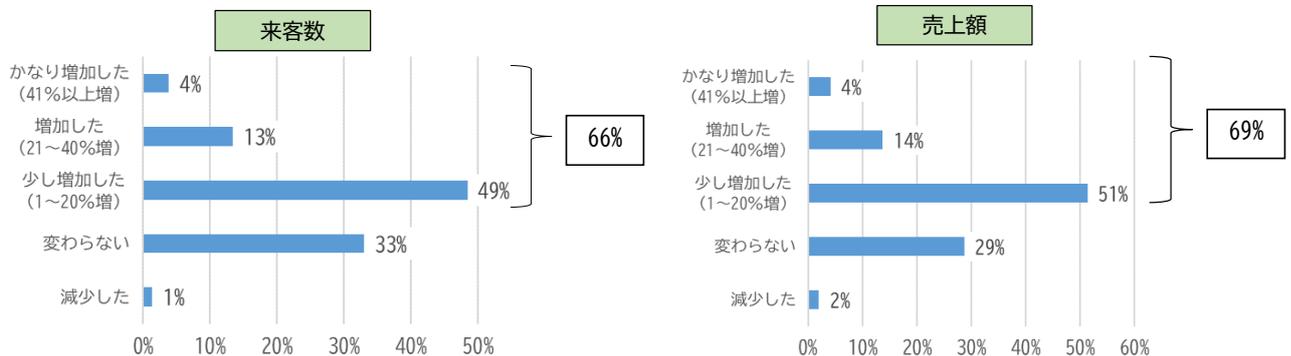
2. アンケート結果

※アンケート実施期間：令和5年2月7日～2月28日

①事業者アンケート（回答者数：1,391者）

●期間中の来客数・売上げの変化

・来客数について全体の66%、売上額について全体の69%が「増加した（かなり・少しを含む）」と回答。



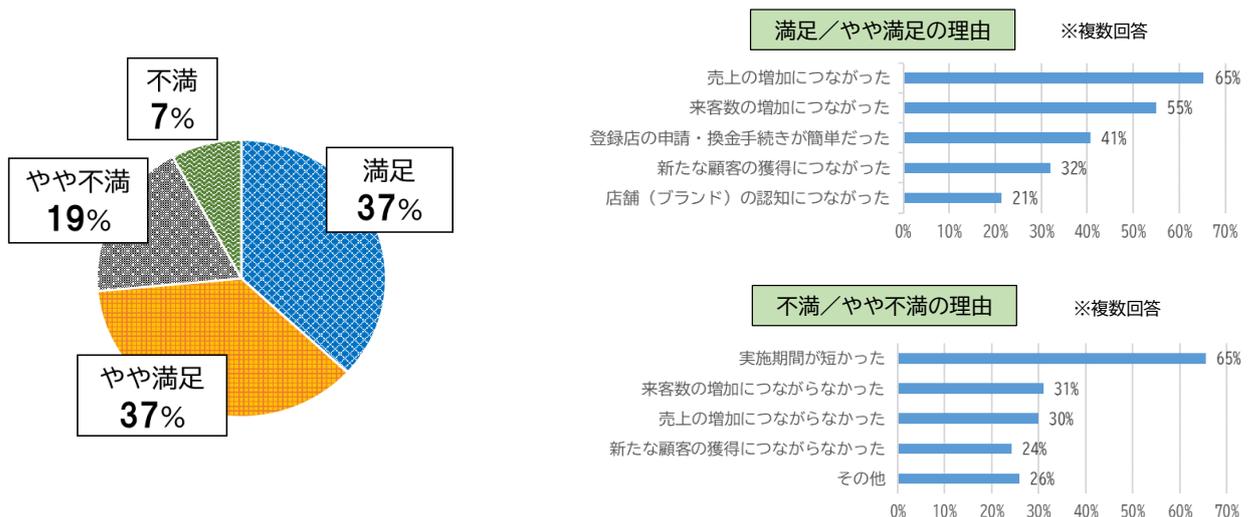
●割引券の発行方法（電子・紙）

・全体の90%が「電子の方が取り組みやすい」と回答。

●全体的な満足度

・全体の74%が「満足（やや満足含む）」と回答。

・最も多い理由は、満足：「売上増加につながった(65%)」、不満：「実施期間が短い(65%)」



●今後、同様の事業が実施される場合の参加意向

・全体の92%が「参加したい」と回答。

●自由意見

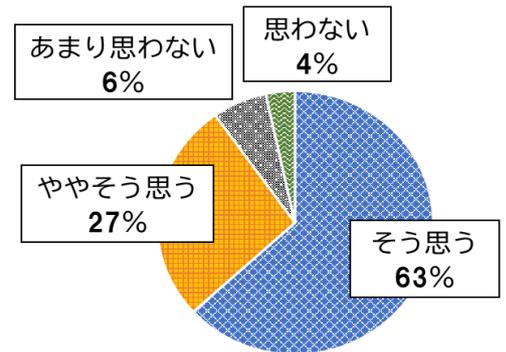
- ・新規客の来店増や単価アップ等の効果に加え、お客様との会話が増えた。
- ・例年の来店客数の少ない時期に実施いただき、お客様に喜んでいただいた。
- ・大型店・大規模チェーン店の参画には、一定の制限を設けてほしい。
- ・もっと長い期間続けてもらえると嬉しいです。

②利用者アンケート (回答者数：115,633者)

●しが割により、購入する数や量、頻度が多くなったり、単価の高いものを購入することにつながったか。

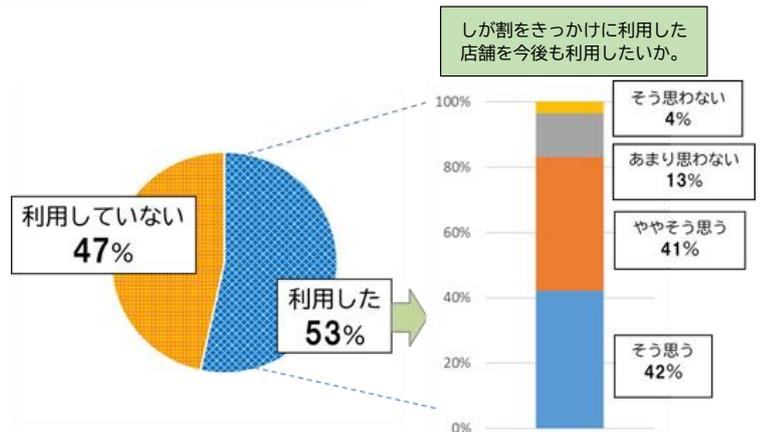
- ・全体の**90%**が、「しが割により購入する数や量、頻度購入単価が増えた」と回答。

(「そう思う」「ややそう思う」と回答した者)



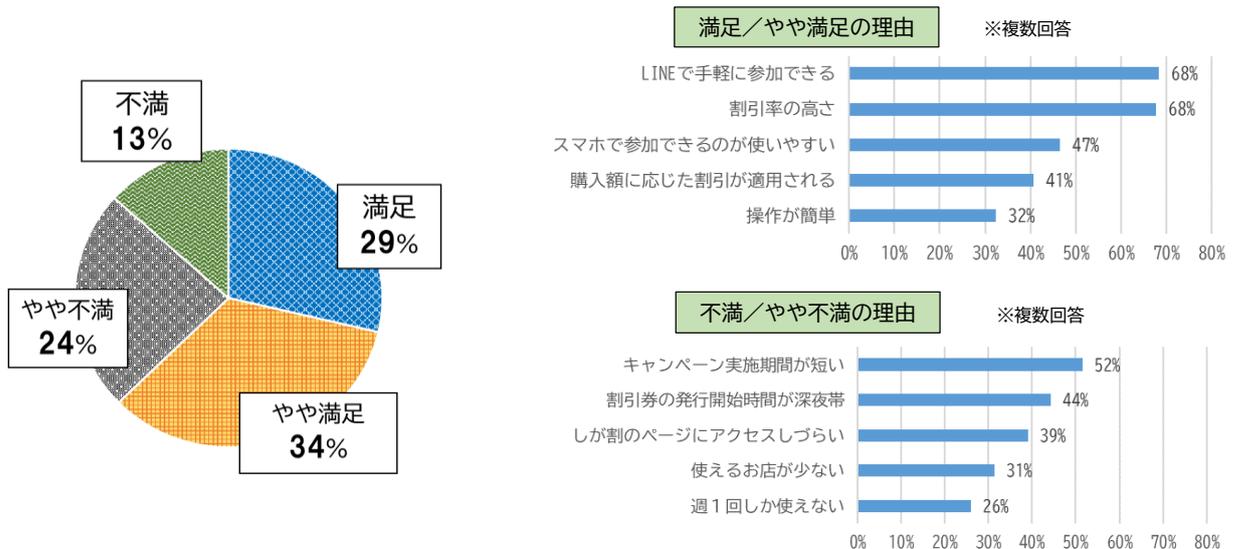
●しが割をきっかけとして、今までに利用したことがない店舗を利用したか。

- ・全体の**53%**が、「利用したことがない店舗で利用した」と回答。
- ・うち**83%**が、今後もその店舗を「利用したい」と回答。



●全体的な満足度

- ・全体の**63%**が「満足(やや満足含む)」と回答。
- ・最も多い理由は、満足：「LINEで気軽に参加できる(68%)」、不満：「実施期間が短い(52%)」



●自由意見

- ・普段行かないお店で買い物したり、食事が出来て良かったです。
- ・使い勝手がよく、デジタル化推進にも寄与する。
- ・利用可能期間(1週間)が短く、慌てて使わないといけない。もう少し余裕が欲しい。
- ・割引券の取得を先着順ではなく、抽選にしてもいいのでは。